

自然科学研究機構基礎生物学研究所「メダカ」バイオリソース運営委員会（平成21年度第2回）議事要旨

日 時：平成22年3月8日（月）14：30～17：00

場 所：基礎生物学研究所一階 会議室（111室）

出席者：山下（北海道大学）、酒泉（新潟大学）、山崎（国立遺伝学研究所）、三谷（東京大学）、谷口（京都大学）、近藤（大阪大学）、成瀬（基生研）、高田（基生研）、上野（基生研）、長濱（基生研）

オブザーバー：井上（東京大学海洋研究所）、木下（京都大学）、

議事に先立ち、山下運営委員会委員長の挨拶があった。

（報告事項）

- 1 平成21年度活動報告について
成瀬副委員長から、資料1に基づき、基礎生物学研究所（中核機関）における平成21年度の活動内容について報告があった。
引き続き、酒泉教授から新潟大学（サブ機関）における平成21年度の活動内容について報告があった。
- 2 平成22年度事業計画書の提出について
成瀬副委員長から、資料2に基づき、文部科学省ライフサイエンス課に提出したナショナルバイオリソースプロジェクト「メダカ先導的バイオリソース拠点形成」の平成22年度事業計画書について報告があった。
- 3 関連プログラムの進捗状況について
(1) メダカ完全長cDNAリソースの整備
成瀬副委員長から、進捗状況について報告があった。
- 4 実費徴収の積算について
成瀬副委員長から、資料3に基づき、平成22年度事業計画書の提出にあたり、様式5として実費徴収に関する現状を報告した旨の説明及び実費徴収の現状について報告があった。
（現状は次のとおり）
 - ・様式5の提出にあたって、実費徴収の金額については、人件費を含めた形で積算をしており、現在の積算金額であればコミュニティの理解も得られるものと思われる。
 - ・国外の発送については、NBRPで検討されているNPO法人への委託によることを検討している。

(審議事項)

1 運営委員の再任について

山下運営委員会委員長から、現在の運営委員の任期が平成22年3月末で切れるため、現在の運営委員（堀委員除く）を再任したい旨の提案があった後、成瀬副委員長から委員の任期について補足説明があり、審議の結果、堀委員を除く現在の運営委員の平成22年4月1日からの再任を承認した。

2 運営委員の退任と新運営委員の承認

山下運営委員会委員長から、堀委員が平成22年3月末で名古屋大学での職務の任期が切れることに伴い、委員を退任したいとの申し出があったため、堀委員の退任と、後任として名古屋大学生物機能開発利用研究センターの日比正彦教授を委員とすることについて審議願いたいとの説明があった後、成瀬副委員長から日比教授から内諾を得ている旨の補足説明があり、審議の結果、堀委員の平成22年3月末での退任と、日比正彦教授を平成22年4月1日から委員とすることを承認した。

3 運営委員の追加について

委員から、基礎生物学研究所に平成22年4月1日から「モデル生物研究センター」が設置されることに伴い、センター長を運営委員に加えるべきではないかとの提案があり、審議の結果、モデル生物研究センター長を運営委員に加えることを承認した。

また、成瀬副委員長から、Tilling ライブラリーを開発した亀井保博氏を平成22年4月1日付で基礎生物学研究所に採用予定であり、NBRP メダカの研究分担者としての運営委員か、あるいはオブザーバーとして運営委員会に参加させたい旨の提案があり、審議の結果、これを承認した。

以 上